

栽培環境と植物の反応 受講者募集

～環境が植物に与える影響について～

【特定非営利活動法人植物工場研究会・千葉大学・株式会社ダブルエム 共催】

ご 案 内

千葉大学環境健康フィールド科学センターでは、下記の要領で2017年度の研修を実施いたしますのでご応募ください。

講座の狙い

植物工場の環境管理は、それを通して植物の成長や発達を制御するために行われます。したがって、環境要素(気温、湿度、日射など)が、栽培植物にどのような影響をどのぐらいの強さでもたらすかを知ることは極めて重要です。

本講座では、環境要素の代表である温度と湿度について深く学び、植物の代表的生理活動である、光合成と蒸散のメカニズムとその大きさの推定法を紹介します。これらの知識を用いて植物工場の環境管理を合理的に行うことで、作物の持つポテンシャルを最大限に発揮させることができますでしょう。

募集要項

開講期間 : 2017年12月20日(水) (別紙スケジュール参照)

受講場所 : 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

受講費用 : 20,000円/人 (消費税、教材費等込)

募集人数 : 20名程度

募集期間 : 11月7日(火)～12月12日(火) * 定員に達し次第締切

講座責任者: 篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 覚(千葉大学 准教授)

応募方法 : 受講申込書に必要事項をご記入の上、E-mail またはFAXにてお申込みください。

受講確定 : 申込書先着順に「内定通知」のご連絡をさせていただきます。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。

なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。

受講対象 : 植物工場の管理者や生産者で、環境と植物の関係を理論的に身につけることを希望する方。
植物の光合成と蒸散について作物栽培に応用できる形で学習をしたい方。



太陽光型植物工場

開 講 期 間

2017年12月20日(水) 計1日間 9:30受付開始

	9:45	10:00～11:30	11:30～12:30	12:30～14:00	14:10～15:40	15:50～17:20
12月20日	開講式	講義	昼休み	講義	講義	講義

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします。



人工光型植物工場

申込・問合せ先

国立大学法人千葉大学環境健康フィールド科学センター内
特定非営利活動法人植物工場研究会
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6丁目2番1号
TEL: 04-7137-8312 FAX:04-7137-8312
URL: <http://www.fc.chiba-u.jp/plant-factory/>
E-mail: plant-factory@office.chiba-u.jp

2017年度植物工場研修

栽培環境と植物の反応

～環境が植物に与える影響について～

		I (10:00～11:30)	昼休	II (12:30～14:00)		III (14:10～15:40)		IV(15:50～17:20)
12/20	水	温度に対する植物の反応		湿度および土壌水分に対する植物の反応		光合成と環境		蒸散と環境
		受付:9:30～ 開講式:9:45～ 挨拶 受講案内	植物は温度に対してどのような 反応をするのか。 温度が影響する生理作用 積算温度の考え方 昼温と夜温の考え方	空気湿度諸量の基礎 空気湿度に影響される植物の生 理作用 吸水と蒸散の原動力である水ポ テンシャルを理解する 水ストレスをかける/避ける	光合成の基礎 光合成に影響する環境要因 光合成を律速する条件 光合成速度の推定法	蒸散のメカニズム SPAC(土壌/植物/大気連続)の 考え方 蒸散速度の推定法		
		宇井 登		狩野 敦		狩野 敦		狩野 敦

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性あります。詳細は講義初日に配布いたします